

草の根通信

Vol.77 (2013年12月19日発行)



サンディエゴ・ダウンタウンのホートン・プラザ・ショッピング・センター

P12 事務局だより

ホームページにビデオ・ギャラリーつくりました!



P12 協賛企業一覧

平成24年度寄附協賛企業一覧



P07

第3回万次郎忌報告

2013年「万次郎忌」の報告「万次郎、銀座に死す」

幅泰治 ジョン万次郎・江東の会



P06

フェアヘイブン万次郎祭

フェアヘイブンの「ジョン万祭り」に参加してきました

平田潔 CIE 評議員



P04

ノーステキサスより

草の根サミットがノーステキサスにもたらしたものの、「絆」と「縁結び」

イレイン・ブローニング 2012サミット運営委員



P02

第24回サンディエゴ大会

大会スケジュール

オープニングはサンディエゴ・パドレス球場で!

クロージングはサンディエゴの日本庭園で!

分科会は「地域別」または「テーマ別」から選択!

サンディエゴ市の概要

第24回 サンディエゴ大会



2014年の日米草の根交流サミット大会は、カリフォルニア州南部、メキシコとの国境に近いサンディエゴで開催されることが決定しました。時期は9月23日(祝日)から30日(火)までの6泊8日です。現地で受け入れ役を務めてくださるのは、サンディエゴ・ティファナ日本協会。同協会の理事長であるディブ・チューイットさんと、事業部長の鈴木敬子さんは、すでに様々な準備を始めてくださっています！

サンディエゴは、年中温暖な気候で、雨がほとんど降らず明るい青空が広がる晴れの日が続く土地柄です。

カリフォルニア南部、アメリカ西海岸最南端に位置し、ロサンゼルスからは南に190km、隣国メキシコの国境の街ティファナまでは32kmの距離です。アメリカ合衆国の中では8番目、カリフォルニア州では2番目の大都市でもあります。「アメリカでもっとも素晴らしい都市 (America's Finest City)」、「引退したら住みたい街」と称されるほど、恵まれた温暖な気候と、豊かで多様な文化が根付いています。

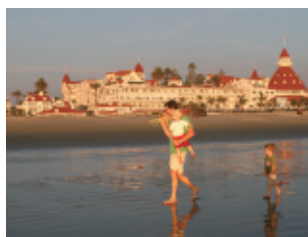
自然にも恵まれ、太平洋側に100km以上続く海岸線には、個性的で魅力あふれるビーチシティが点在。ダウンタウンにも十分な深さを備えた港湾、美しく広がる浜辺、白いヨットが停泊する整備されたマリナー、複雑で独特な海岸線など、真っ青な空に映える景観を世界に誇っており、ハワイに次ぐリゾートとしても注目されています。

また、サンディエゴ現代美術館をはじめ、世界有数の美術館があるほか、劇場も150以上があるアートシティでもあります。トム・クルーズ主演の映画「トップ・ガン」の舞台でもあり、米国海軍の基地としても知られています。近年では製薬、医療機器、バイオテクノロジー、情報通信などの企業も集結。安い労働力を有するメキシコ国境の街として、ビジネスでも注目されています。

歴史を紐解くと、1542年にヨーロッパ人がアメリカ西海岸に最初に上陸したカリフォルニア州の街であるため、カリフォルニアの誕生地といわれています。1769年には同州ではじめてのキリスト教伝道所が建設されました。その後は、スペインやメキシコの支配下にあったため、彼らの文化を十分に吸収してきましたが、1850年には米墨戦争の結果、アメリカ合衆国のカリフォルニア州に併合されました。

大会スケジュール (予定)

9/23 (祝)	成田出発 / サンディエゴ到着 ▼オープニング式典 於:パドレス球場 ▼オープニング・レセプション ▼メジャーリーグ野球観戦 (パドレス vs ロッキーズ) <サンディエゴ泊>
9/24 (水)	▼サンディエゴ・オリエンテーション ▼オプション・ローカルツアー <サンディエゴ泊>
9/25 (木) ↓ 9/27 (土)	▼地域別 or テーマ別分科会 <サンディエゴ/ホームステイ3泊>
9/28 (日)	▼地域別 or テーマ別分科会 ▼クロージング式典 於:日本庭園 <サンディエゴ泊>
9/29 (月)	▼サンディエゴ出発 成田へ <機内泊>
9/30 (火)	成田到着



コロナドのビーチ



ダウンタウンのガスランプ・クォーター

第24回サンディエゴ大会 (オープニング・クロージング紹介/分科会/サンディエゴ市の概要)

オープニングはサンディエゴ・パドレス球場で!



今大会のオープニング式典、レセプションは、サンディエゴの人々から熱い応援を受ける地元チーム、パドレスの球場内の施設で開催されます。また、その後はパドレスとコロラド・ロッキーズの試合も観戦いただけます。野球好きな方も、そうでない方も、アメリカのメジャーリーグの迫力に圧倒されるはず。



マスコットの「スウィング・フライアー」



サンディエゴには手入れの行き届いた美しい日本庭園があり、地元の人達に親しまれています。雨が降らないので、ガーデン・ウェディングの会場としても使われています。サミット大会では、3泊のホームステイを楽しんだ後、ホストファミリーといっしょにこの日本庭園でクロージング式典とフェアウェル・レセプションに参加いただく予定です。

クロージングはサンディエゴの日本庭園で!

分科会は「地域別」または「テーマ別」から選択!

サンディエゴ大会の特徴は、ホームステイ期間中の分科会を「地域」だけではなく、「テーマ」に分けて開催することです。現在、次のような分科会を企画中です!



地域別分科会 (予定) ※変更になる可能性があります。

- L-1) カールスバッド : サンディエゴ北部のビーチ・シティ
- L-2) コロナド : サンディエゴ湾に突き出た半島にあるリゾート・シティ。
- L-3) チュラ・ヴィスタ : スペイン語で「美しい眺め」という意味のサンディエゴ隣接のシティ。

テーマ別分科会 (予定) ※変更になる可能性があります。



T-1) Balboa Park バルボア・パーク分科会



T-2) Business ビジネス分科会



T-3) Foods & Beverages 料理とお酒分科会 (21歳以上限定)



T-4) History 歴史分科会



T-5) Military ミリタリー分科会



T-6) Nature 自然満喫分科会

サンディエゴ市の概要

人口 : 1,322,553人 (2012年) 時間 : 日本との時差 -16時間 (夏時間)
 面積 : 964.51 km² 姉妹都市 : 横浜市
 標高 : 22m 姉妹港湾 : 佐世保市 (港)

9月の気候

平均最高気温 24.7℃
 平均最低気温 18.7℃
 平均雨天日数 1.2日



ノーステキサスより

Grassroots Summit participation benefits JASDFW

草の根サミットがノース・テキサスにもたらしたもの-「絆」と「縁結び」

イレーン・ブローニング
(JASDFW 副理事長、2012 サミット運営委員)



レンジャーズ球団による第2回日米フレンドシップナイトにて(著者:前列右)

ダラス・フォートワース日米協会 (JASDFW) は、2012 年の草の根サミット大会をノース・テキサスで国際草の根交流センター (CIE) と共催しました。その理由は CIE と JASDFW は日米市民の交流を促進するという共通の目的を持っていたからです。

ローカル・ツアーやホームステイなどの準備をし、大会中は日本からの参加者の訪問を芯から楽しみ、その後は大会の成功を祝ったものです。しかし、その時にはまだ、この大会がその後どれだけのことをもたらしてくれるかについて理解していませんでした。

翌年、私達は「草の根サミット島根大会 2013」の参加者募集にもテキサスで尽力しました。この2つのサミットに関わったことは、結果として数多くの個人や他団体との新しい関係を築くことになり、日米市民の交流を深めるために、新たな機会を提供してくれました。



右から田口理事、榎原理事、レンジャーズ球団関係者

JASDFW と CIE の絆も、2013 年 4 月に開催した「アワード・ディナー (授賞晩餐会)」でさらに強固になりました。経済、文化・教育の日米交流において優れた指導力を発揮された CIE 理事で三菱商事特別顧問である榎原稔さんに、JASDFW は「サン&スター・レガシー賞」を授けたのです。また、CIE 理事でトヨタ自動車顧問の田口俊明さんには、この授賞式の名誉主催者 (アナラー・ホスト) を務めていただきました。傑出した経済界のリーダー達にご参加いただけたことで、この晩餐会は大成功をおさめ、JASDFW の文化・教育事業に必要な資金を集めることもできました。



球場のスクリーンに映る佐々江大使

サミットを共催した成果のもう一つは、テキサス・レンジャーズ球団と良好な関係を築けたことです。

やはり 2013 年 4 月の授賞晩餐会において、私達はレンジャーズに「友情のかけ橋賞 (Bridges to Friendship Award)」を授けました。理由は、レンジャーズ球団が、2012 年のサミットにおいて、石巻の少年野球チームを寛大に歓迎くださり、加えて第一回目の「日米フレンドシップ・ナイト」と題した試合を催してくれたからです。試合では、ダルビッシュ有選手が投手を務めました。

これがきっかけで、その一年後の 2013 年の 8 月には、第二回目の「日米フレンドシップ・ナイト」が催され、佐々江賢一郎駐米大使が始球式で投手役を務めました。今後、日米フレンドシップ・ナイトが毎年恒例のものとなることを願っています。

また、サミットに近隣の 15 の市が参加したことにより、JASDFW はこれらの地域の多くの個人や団体と、様々な形での関係を構築できました。今では、協力団体、ボランティア、会員、理事、あるいは職員として関わってくれています。

たとえば、地域分科会を開催したデントン市とリチャードソン市にあるノース・テキサス大学国際室、またテキサス大学ダラス・アジアセンターは、日本理解と友好関係を拡大することを目的として、私達とパートナーシップを求めてきています。

さらに、サミットに幅広く個人や団体を巻き込んだことで、多くの有能でスキルを持った人達にめぐり合え、そのうちの 5 名は、今では JASDFW の理事を務め、組織に新鮮なアイデアとエネルギーを吹き込んでくれています。



写真:
サミットを経験したことで理事になった方々
左からテロオ・ヒガさん、グランド・オガタさん、ベティ・ベックさん、マイク・スケルトンさん

かつて 8 年間日本に住みましたが、日本の方々の連絡先をすべて失ってしまいました。サミットを知って、もう一度日本につながるチャンスだと思ってホストファミリーになり、その後は JASDFW の理事に就任しました。翌年の島根大会にも参加してきました。



スティーブ・ムランさん
(現・JASDFW 理事)

ノーステキサスより

2012年の草の根サミットを主催したことで、JASDFWに入会する個人の方々も増えました。リチャードソン分科会でホストファミリーを経験したボブ&ナンシー・カーステッター夫妻は、「ホームステイした日本の方が、私達には日常のことなのに、それらを体験することを本当に楽しんでいらして、それで意義を感じJASDFWに入会しました」と、話してくれました。

サミットでは100名を超える方々がボランティアとして手伝ってくれましたが、その多くが今もJASDFWの活動を継続して支援しています。レイチェル・ハイゼルさんやマーク・カービーさんもその中の一人です。



福井県でのJETプログラムを終え、帰国後すぐにサミットでボランティアをしました。その時、JASDFWと私個人の目標がうまく融合していると感じたのです。この職員になったのは、私にとっては自然な成り行きでした。

クリスタル・サンダースさん
(JASDFW職員)

JASDFWは、島根サミットの広報、参加者募集説明会の開催、また、参加予定者にはオリエンテーションも行いました。その結果、島根大会参加者の三分の一は、ノース・テキサスからの方々となりました。これは、ノース・テキサス地域における草の根レベルでの日本に対する関心の高さの証明でもあります。

たった一人のサミット参加者から素晴らしい交流が生まれる例としては、エリザベス・コントレラスさんが挙げられます。彼女は、次の世代につなぐため、もう一つの国際交流の扉を開いています。



サミットを通じて、イベントの手伝いと、週に2時間JASDFW事務所で仕事をするようになりました。島根大会にも参加しました。

レイチェル・ハイゼルさん
(ボランティア)



マーク・カービーさん
(ボランティア)

サミットのボランティアをした時に、翌年の島根サミットへの参加を決めました。サミットの後はCIEのプログラムで仙台にも行き、そこでもうすぐダラスに来ることになっていた生徒達と出会いました。その中の一人が『ダラスでジェットコースターに乗りたい』と行ったので、彼がダラスに来た時に、いっしょにジェットコースターに乗りました。こうした経験を通して、地球の半周先の国の青年と友情を結ぶことができました。

クリスタル・サンダースさんは、サミットでボランティアをしたことがきっかけでJASDFWの職員になりました。



高校教師をしています。JASDFWの広報で島根サミットを知り、参加しました。これがきっかけで、今は松江市の高校との生徒交流のプログラムを立ち上げるところです。

エリザベス・コントレラスさん
(島根サミット参加者)

JASDFWのアンナ・マックファーランド事務局長は、「サミット開催は、新会員とボランティア獲得、活動の認知拡大、そしてレンジャーズや複数の大学などとのパートナーシップなど、私達の目的達成のための素晴らしい機会を提供してくれました」と、この一年を振り返って感想を述べてくれました。

ひとつひとつは、パズルの一片でしかありませんが、全体が組み合わさると大きな絵画になるように、テキサスと日本の人々の友情はこれまでにない強力なものとなりつつあります。この絆がずっと続きますように！



ノース・テキサスからの島根大会への参加者達(一部)。大会前のテキサスでのオリエンテーションにて。

フェアヘイブンの「ジョン万祭り」に参加してきました

CIE評議員 平田潔

米国マサチューセッツ州のフェアヘイブンは1812年に隣のニュー・ベッドフォードから分かれて設立されました。政治的な意見の不一致が原因だったそうです。正式な名称はTown of Fairhavenです。万次郎は1843年5月6日にニュー・ベッドフォードに上陸し、その後フェアヘイブンのホイットフィールド船長の自宅で過ごすこととなります。当時のフェアヘイブンはまだ若い町でした。時代は下がって、現在でも昔の面影が残っているこの地で、2013年10月5日(土曜日)に第14回ジョン万祭(14th John Manjiro Festival)が開催されました。

「ジョン万祭」はフェアヘイブんと高知県土佐清水市で交互に毎年開催されています。昨年は土佐清水市で友好都市協定25周年を記念して盛大に開催されました。今年はアメリカでの開催ですが、ジェリー・ルーニー「ホイットフィールド・万次郎友好協会」会長ご夫妻の熱意とご尽力に、今更ながら心打られました。前日までは激しい雨にみまわれて当日の天気心配されましたが、ルーニー会長の力強い「必ず雨はやみます」との言葉通り、雨は退散しました。ホイットフィールド・万次郎友好協会の皆さまを中心に多数の市民の方々が参加され、催し物も食べ物も屋台も関連グッズのお店も盛況で、楽しい時を過ごすことができました。

日本からは高知県土佐清水市姉妹都市友好協会の会員、その他高知県内外から27名の方々の参加がありましたが、特に土佐清水市の高知県立清水高校から在校生7名と引率の先生1名の参加があり、自分たちのブースを舞台に習字などのご披露で皆さまから好評を博していました。

開会式では、武藤頭在ボストン総領事、ジョン・ミッチェル市長、チャーリー・マーフィー議長、泥谷光信土佐清水市長、ルーニー会長のご挨拶を頂き、改めて両市の友好の深さを認識しました。お茶席、太鼓の実演など次から次への催し物に、いつしか時間が過ぎて行きました。最後に参加者を中心に「万次郎音頭」に合わせて踊りの輪を作り、フィナーレを飾りました。

ジョン万祭翌日の6日(日曜日)には、万次郎ゆかりの「万次郎トレイル」をたどり、ホイットフィールド家の墓地では泥谷土佐清水市長が参加者を代表して船長の墓石に花環を献花しました。さらに、ホイットフィールド・万次郎友好の家(旧・ホイットフィールド船長の家)、万次郎が通ったオールド・ストーン・スクールなどを訪れ、万次郎滞在の往時を偲びましたが、今更ながらに万次郎の遺徳と業績の大きさに驚くばかりです。ホイットフィールド・万次郎友好協会の皆さまの温かい歓迎とお心遣いに3日間の予定もあつという間に終了してしまいました。6日の夜には記念の晩餐会を開いて頂き、ユニテリアン教会のホールが満席になるほどの方々と友好を深めることができました。最後に、2014年の「ジョン万祭」で再会することを誓って、フェアヘイブンを後にしました。



土佐清水のブースを準備中



左からアヤコジェリールーニー夫妻、泥谷土佐清水市長、ニューベッドフォード市長



アメリカの方々の名前を漢字で書くサービスが大人気



お祭りの様子



万次郎音頭を披露

2013年「万次郎忌」の報告 —「万次郎、銀座に死す」

ジョン万次郎・江東の会 幅 泰治



万次郎の墓前で記念撮影

2013年の「万次郎忌」が11月10日(日)、東京・雑司ヶ谷の墓所で行われました。万次郎は1898(明治31)年11月12日に、波瀾万丈の生涯を閉じますが、今年で115回忌となります。3回目となる「万次郎忌」は、ご親族の5代目・小西圭様、今永一成様はじめ、沖縄、高知、山形、秋田などから30名のご参加をいただきました。

北代淳二様、大城光盛様に続き、5代目の小西圭様にご挨拶頂き、皆さまで献花、拝礼をしました。

当初、谷中の仏心寺に葬られ、墓も造られましたが、1922(大正11)年、長男・東一郎によって雑司ヶ谷に移され、萬次郎之墓を中心に中濱家累代之墓、徳川家達書の萬次郎翁記念碑、妻・鉄の団野家の墓とともに、大きな一郭を占めています。

終って、銀座に移動し、この度、塚本宏氏、落合静男氏によって万次郎終焉の地が銀座2丁目であると確定され、ここにご案内しました。

次いで、近くの高知県アンテナショップ「おきゃく」で講演・会食をし、皆さまと楽しく懇親をはかることができました。講演者・今永一成氏は東一郎の長女・糸子様の孫にあたり、福岡大学医学部名誉教授で、糸子様の家系に伝わるお話を伺うことが出来ました。



万次郎終焉の地・銀座2丁目



今永一成氏の講演

第3回万次郎忌 報告



中濱万次郎



中濱東一郎

万次郎終焉の地の特定をご紹介します。

「ジョン万次郎」の名で知られる中濱万次郎は、1827年、土佐（高知県）の漁師の家に生れ、14才のとき、4人の仲間と漁に出て嵐に遇い遭難、5日目に無人島（鳥島）に漂着します。約5ヶ月の後、幸運にもアメリカの捕鯨船・ジョンハウランド号に救助され、ホイットフィールド船長は万次郎の闊達などところを見込んで、故郷のマサチューセッツ州フェアヘブンに連れて帰り、教育します。万次郎は小学校の基礎教育を受け、さらに専門学校で数学や航海術などを一生懸命に学びます。再び、捕鯨航海に出て、副船長・一等航海士に選ばれ力をつけます。カリフォルニアのゴールドラッシュにも出向き、帰国のための資金を得てハワイに渡り、仲間とともに沖縄経由で1851年に鎖国の日本に帰ります。やがて、ペリーの黒船が来航し、鎖国から開国への激動期にアメリカの事情や自由・平等の精神を伝え日本の近代化・文明開化に少なからず影響を与えます。日米修好通商条約の批准に行く使節に同航する咸臨丸で再び太平洋を渡ります。明治新政府になって、欧米の使節団に加わり、途中、フェアヘブンにホイットフィールド船長を訪ね、お礼を言うことができました。少し体を悪くして、ロンドンから単身帰国した後、万次郎は静かな余生を送りますが、長男・東一郎が医者として大成し、京橋・弓町にあった住まいで波瀾万丈の生涯を閉じます。

これがジョン万次郎の生涯ですが、今少し江戸・東京での状況を『中濱東一郎日記』5巻の出版に尽力された塚本宏氏の論考をお借りして紹介します。

ホイットフィールド船長のお陰で、日本では叶わなかった英語や知識を身につけ、捕鯨や航海の経験を積んで、仲間の伝説と五右衛門とともに沖縄・薩摩・長崎・土佐で取り調べの上、1852年10年ぶりにようやく母親のもとに帰ります。

折から、ペリー提督の率いる黒船艦隊が開国を要求して江戸湾・浦賀に来航します。

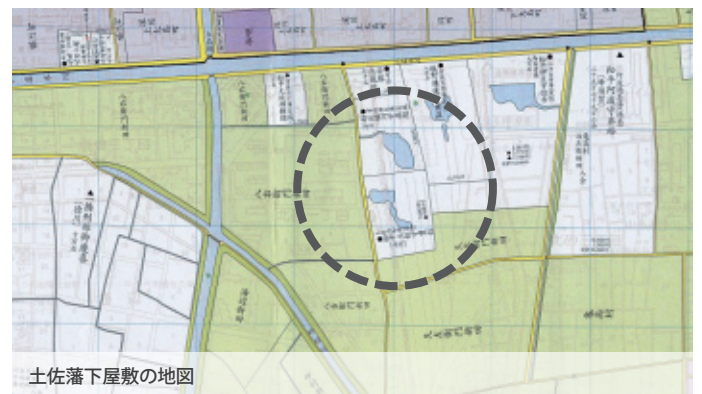
アメリカの情報を知りたい幕府は、急遽、万次郎を四国から江戸に呼び寄せます。幕府の直参となり、中濱の姓を許されます。江川太郎左衛門英龍の手付けとなり、アメリカの政治・経済・文化・文明などを報告します。

当初、本所（現・墨田区亀沢1）の江川邸屋敷に住まい、団野鉄と結婚をします。英龍（坦庵）は海防策などの激務に倒れ、継いだ英敏とともに芝新銭座（現・港区海岸1）に移り、長男・東一郎が生まれます。幕府からは、英語や航海術を伝える仕事を与えられ活躍します。ここで榎本武揚、大鳥圭介などが学びました。

やがて、幕府は長い鎖国から開国へと動きます。

万次郎の夢がやっと叶います。1854年に再来したペリーと「和親条約」を結び、1860年「日米修好通商条約」の批准に向う新見、村垣、小栗などがポーハタン号で渡米するのに咸臨丸が同航します。その通訳に選ばれ、再び太平洋を渡りサンフランシスコに向います。勝海舟や福澤諭吉なども一緒でした。この時、ウェブスター辞典やミシンと一緒にカメラを持ち帰り、調練場に訪れる人々の写真を撮ります。日本の写真技術の始まりでした。そして、徳川慶喜は大政奉還をし、明治維新を迎え、江戸は東京となります。

万次郎は再び土佐藩主・山内容堂に迎えられ、土佐藩下屋敷（現・江東区北砂1）に住まいます。万次郎42才、東一郎12才でした。



土佐藩下屋敷の地図

新政府は新たにできた開成学校（後の東京大学）の教授に迎え、若い人々に英語などを教えます。また、大山巖などの渡欧使節団に加わり、三度アメリカの地を踏み、開通したばかりの大陸横断鉄道でサンフランシスコからニューヨークに行き、無理をしてニューヘブンにホイットフィールド船長を訪ね、世話になったお礼を言うことができました。ロンドンにまで行きますが、足を悪くして急遽日本に戻ります。

この土佐藩下屋敷の11年間は、東一郎が成長する時期で、万次郎はアメリカで学んだすべてを教え込んだのでしょ。それに
 応えて東一郎は、東京大学の医学部に入り、森鷗外などとともに卒業します。若くして、大きな病院や医学校の教授、内務省の要職に就きます。明治生命保険会社に関与し、日本保険医学会の会長も長く務めます。

東一郎は、多事多忙な仕事によって、深川（現・江東区清澄）、浜町（現・中央区日本橋浜町）、曙町（現・文京区東駒込）、西片（現・文京区西片町）、谷中天王寺（現・台東区谷中）などに住まいを移し、万次郎も後添えの妻や子どもたちとこんなところで暮らしたようです。

ある時は、新富町の歌舞伎座で、万次郎を題材にした「土佐半紙初荷艦」が上演され、観に行ったりしています。

万次郎の晩年、東一郎の日記によれば、「明治30(1897)年10月、天王寺の家屋を売却し、新たに購入した弓町8番地（現・中央区銀座2）に転居」、「4月19日、大蔵米吉所有の家屋購入する爲、金四百円を手付として遺す」、「7月6日、昨日より弓町8番地の家屋修繕に着手す」、「10月9日、谷中天王寺の住宅、地所（五百坪許）は法学博士金井延氏に二千五百円にて売却し、其半金を領収したれば今日移転す。京橋区弓町の家屋は修繕略終りたり、荷物運搬の爲、馬車三輛、荷車四輛を要せり」とあります。当時の銀座の表通りは、洋風の建築が建ち並ぶ繁華な街でしたが、この裏通りは一般の家屋も多い場所であったのでしょ。万次郎もここに住まい、深川や鎌倉の子どもたちのところに行ったり、熱海の温泉に出掛けたりの生活をしたようです。

1898（明治31）年11月12日、死亡当日の様子は『東一郎日記』にも最長の記述がされ、父急変の一報を聞いてからの行動と心情や当時の臨終時における医療場面など見事に表現しています。最期の看取りをしたのは、日本橋病院長の岡本武次氏で、東一郎が枕頭に来た時、今やカンフル注射をするところで、御絶脈と言った人でした。

葬儀は11月16日に谷中天王寺で盛大に行われ、ここまで徒歩で行ったことが記されています。

墓は、谷中仏心寺に土葬されましたが、やがて雑司ヶ谷霊園に移されます。

当時の地図を見てみると、明治17年参謀本部陸軍測量局「中央区沿革図集・京橋編」（明治28年・江戸東京市街地図集成）に示されるように、銀座2丁目の西隣に3区画ある「弓町」の中に、8番地と24番地が道路（現在の並木通り）を挟んで相対していることがわかります。



明治17～28年
「中央区沿革図集・京橋編」



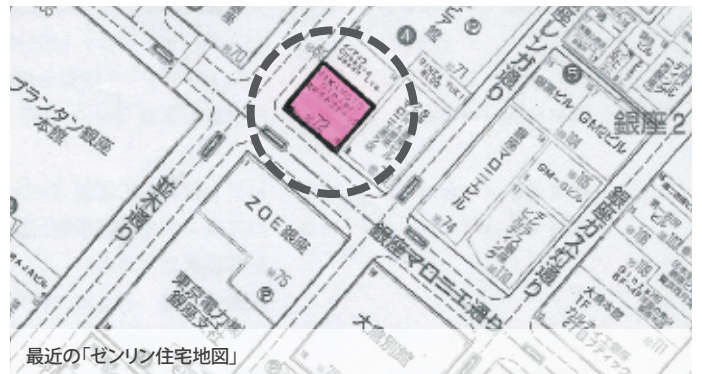
明治35年
「東京京橋区銀座付近戸別一覽図」

『東一郎日記』（明治33年3月13日）、「岡本武次氏に弓町宅を凡6千円で売却する事を相談す」という記載があること、明治35年の「東京京橋区銀座付近戸別一覽図」に「岡本武次」が読み取れることから、万次郎の終焉の地が確認できます。

現在の「ゼンリン住宅地図」では、銀座二丁目 No.72 で、プラント銀座モード館の向いにある「ミキモトブティック」ビルが建っている場所（銀座マロニエ通りと並木通りの交差点）にあたります。

最近、「高知新聞」で「万次郎・銀座で死す」という記事になりました。

こんな背景から、万次郎の功績を顕彰し、この地に「日米友好のプレート」を掲げたいと願っております。



最近の「ゼンリン住宅地図」



「ミキモトブティック」ビル界隈



次の花を咲かせよう。

世界を舞台に多岐にわたる分野で、
様々なビジネスを創造してきました。
それでも、まだまだ成長過程。
人のため、社会のために、
まだ見ぬ花を咲かせていきたい。
私たちはこれからも創造し続けます。

すべては、
ひとつの思いから。

www.mitsubishicorp.com

 三菱商事



いつも新しい空を目指して。

ANA

A STAR ALLIANCE MEMBER 

国内線のお問合せ ☎ 0570-029-222 (全国一律料金) 国際線のお問合せ ☎ 0570-029-333 (全国一律料金) www.ana.co.jp

事務局だより

ホームページにビデオ・ギャラリーをつくりました!

CIEでは、2008年のケンタッキー大会より、草の根サミット大会の記録ビデオを日英両言語で制作してきました。この度、これらのビデオをYou Tubeにあげ、ホームページにコーナーを作って公開いたしました。ご覧いただけるのは、以下のビデオです。

- 2008年 ケンタッキー大会
- 2009年 みやぎ大会
- 2010年 サンフランシスコ・バイエリア大会
- 2011年 高知大会
- 2012年 ノース・テキサス大会
- 2013年 島根大会

以下のCIEの代表アドレスから、ビデオ・ギャラリーをクリックしてご覧ください。
<http://www.manjiro.or.jp/>



平成24年度寄附協賛企業一覧 (50音順)



NTTコミュニケーションズ株式会社



全日本空輸株式会社



株式会社大庄



トヨタ自動車株式会社



三井住友海上火災保険株式会社



三菱商事株式会社



三菱食品株式会社

アイシン精機株式会社／愛知製鋼株式会社／曙ブレーキ工業株式会社／アサヒグループホールディングス株式会社／キッコーマン株式会社／株式会社ジェイテクト／株式会社デンソー／東京海上日動火災保険株式会社／豊田合成株式会社／株式会社豊田自動織機／豊田通商株式会社／トヨタファイナンシャルサービス株式会社／トヨタ紡織株式会社／株式会社永谷園／株式会社ニフコ／日本郵船株式会社／日本ユニシス株式会社／パナソニック株式会社／日野自動車株式会社／株式会社日向農卵／明治安田生命保険相互会社／矢崎総業株式会社